

尼崎 株式会社武内製作所

「ガラス成形機のオーダーメイド製作」を主軸に、70年以上にわたって技術を磨いてきた専業メーカーです。培った経験と信頼をもとに、国内外の幅広いニーズに応える体制を築いています。

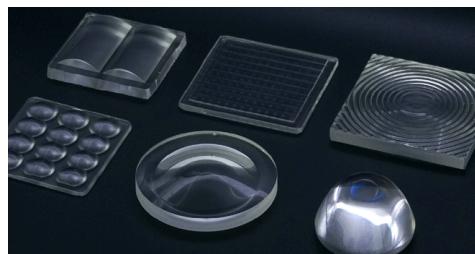
培った経験と技術で、ガラスの新しい価値を創る

ただ機械を作るのではなく、素材の特性、成形条件、用途要求を見極めながら、成形方式（プレス成形、リヒート成形など）を選定し、金型・加熱制御・冷却制御を含めて一体設計できる点が強みです。

さらに、ガラス成形と切り離せない溶解炉や金型などの周辺設備も含めて、パートナー企業との連携によるトータルソリューションを提供。光学レンズ用途など高度な成形をする分野では、成形ノウハウと装置設計力を活かし、非球面レンズの加熱成形（モールド成形）を受託加工できる体制も備えています。



株式会社武内製作所の強み



高度・多様なガラス成形技術

ダイレクト成形、リヒート成形、モールド成形と、多様な成形方法に対応。

食器や板ガラスから自動車用ヘッドレンズまで幅広い製品に応え、非球面レンズのモールド成形も可能です。



完全オーダーメイド対応

装置本体だけでなく溶解炉や金型まで含めたトータル設計に対応。設計から据付まで一貫体制を整え、顧客ごとの専用機を実現します。試作から量産まで柔軟に応えられることも大きな特長です。



長年の実績と業界信頼

1952年創業以来、ガラス成形機専業メーカーとして食器・ブラウン管・光学レンズなどに対応。国内外での実績に基づき高い信頼を得ています。業界で数少ない専業メーカーとして独自の地位を築いています。

今後の展開

従来の用途（食器、ガラス板、光学部品）に加えて、スマートフォンや自動車用途の薄板ガラスや複雑な曲面ガラスなど、より高度・高精度なガラス成形ニーズに応えることにチャレンジしています。特に、ディスプレイ用ガラス曲面化や自動車インパネなど、デザイン性・機能性を兼ね備えた用途ガラスの成形需要が拡大する中、技術開発で課題解決を進めています。

研究開発の拠点（実験研究棟）を設置し、成形プロセスの改良や装置の性能向上を推進して、付加価値提案を強化しています。



会社概要

【住所】 兵庫県尼崎市杭瀬本町1丁目6番14号

【代表取締役名】 武内 隆哲

【電話番号】 06-6481-6781

【事業内容】 ガラス成形機設計・製作 / 部品製作・オーバーホール / レンズ受託加工

